

近畿中国四国地域における地域資源を活用した和牛生産と今後の温暖化・環境変動に適応した草地飼料生産研究の取り組み



山口県阿武町 無角和種 放牧



島根県 荒廃農地再生後トウモロコシ栽培



高知県 土佐の褐牛 放牧



和歌山県 地域資源の活用

令和8年3月28日 9:00 - 12:00

松江テルサ (〒690-0003 島根県松江市朝日町 478-18)

地域資源を活用した和牛生産 事例紹介

- (1) 島根県における地域資源を生かした和牛生産の取り組み
- (2) 山口県阿武町における無角和種の生産の取り組み
- (3) 高知県における土佐あかうしの生産振興について
- (4) 地域資源を活用した紀州和牛生産の取り組み

温暖化・環境変動に対応した草地維持・飼料生産研究

- (1) 山陰地域における永年牧草地の造成・維持
- (2) 暖地におけるみどり戦略に対応したトウモロコシ栽培

島根県 農林水産部 畜産課 調整監
阿武町 プロジェクトマネージャー
高知県 農業振興部 畜産振興課 課長補佐
エコマネジメント株式会社 代表取締役社長

山木 康嗣
渡邊 雅之
公文 喜一
阪口 宗平

家畜改良センター 鳥取牧場業務課 課長補佐
農研機構西日本農業研究センター 上級研究員

寺戸 貴裕
伊東 栄作

申し込み：右のQRコードまたは以下URLから
<https://forms.gle/7YXZPDdo65yQnGv27>



 JSGS 日本草地学会